

令和7年度 地域デジタル活用支援業務 企画提案審査基準

審査項目ごとの審査内容は以下のとおりとする。なお、企画提案書に記載のない提案については、審査対象外とする。

審査大項目	審査内容
1 適格性・提案内容の妥当性	➤ 業務の趣旨・目的を理解した提案がなされているか ➤ 本業務の実施に対し意欲的であるか ➤ デジタルデバイドの是正に関する知見を有し本業務に活かすことができるか
2 受託実績	➤ 類似業務※の受託実績等を有しているか ※ スマホ教室、デジタルリテラシー向上研修、事務局運営等 ➤ 類似業務において、本事業受託者と同等の役割を果たし、成果をあげているか
3 企画内容及び実施方法	➤ 対象離島町村における講習会の実施内容が具体的に提案されているか 【実施内容】 ① スマートフォン等の基本操作、②行政サービスの利用方法、 ③民間サービスの利用方法、④情報セキュリティ、デジタルリテラシーの注意事項 ➤ 受講者のスマートフォン等の利用意欲を高めることや利便性を体感できる提案となっているか ➤ 教材や講師の指導方法について受講者の理解を深める創意工夫があるか ➤ スマートフォン等を安心・安全に利用するための方法について提案されているか ➤ 多くの参加者を集めるための周知方法が提案されているか
4 実施体制	➤ 実施体制について、体制表、体制図等を用いて記載されているか ➤ 主たる担当者に類似業務の経験を有する者を配置する等、具体的かつ効果的な提案がなされているか ➤ 講師予定者の講習会実績は十分か ➤ 仕様書の想定スケジュールに沿った業務スケジュールとなっているか
5 経済性	➤ 経済性の優れた提案となっているか ➤ 仕様書の経費配分に沿った積算となっているか ➤ 提案価格については、明細が確認できるよう明細書等を付した見積書が添付されているか